

1 ニセ電話気づかせ隊の参加団体・参加人数（平成30年1月末現在）

参加団体数10,550団体 （前月比+23団体）	参加人数 33万9,385人 （前月比+1,959人）
-----------------------------	--------------------------------

2 被害阻止件数・阻止額

	阻止件数	阻止額
平成30年1月	48件	4,606万円
平成29年1月	40件	3,201万円

3 阻止好事例

○ 老人クラブ会長による阻止

被害者方の固定電話に甥を名乗る男から「携帯電話や財布が入ったバッグなどをなくした。弁済のために200万円用意して欲しい。」と連絡があったため、阻止者に相談した。

阻止者は、被害者から相談された内容がニセ電話詐欺の手口であることに気づき、警察に通報し、被害を阻止した。

なお、阻止者は老人クラブの会長などの役職業務を通じて、地域住民の相談に乗ったり、声を掛けたりしていた。

○ コンビニ店員による阻止

被害者の携帯電話に「有料サイトの使用料が未納になっている。」とのメールが届き、メールに記載された電話番号に連絡したところコンビニでの支払いを指示された。

阻止者は、被害者が慌てた様子で来店し、11桁の支払い番号が記載された紙を示し、「今すぐ振り込みたい。」と申し出たため、詳細に話を聞き、ニセ電話詐欺であることを告げて、警察に通報し、被害を阻止した。